

東京大学素粒子物理国際研究センター 素粒子物理学最前線2025Summer Open Day

1. 活動時期 2025年8月4日

中学1年 中川 聖

2. 活動の概要

宇宙を構成する最も小さい物質「素粒子」についての東京大学の教授たちによる解説や、研究で使用するスーパーコンピューターの見学、素粒子の研究をしている学生の自作の実験装置による実演の見学。



3. 感想

巨大な加速器や素粒子の検出器などの実験装置をたった1回使用しただけでも膨大な量のデータが記録されることに驚いた。また、最も小さい物質である素粒子と、最も大きい物体である宇宙は、密接なつながりを持っているということを知り、そのことについて興味を持った。いろいろな種類の素粒子を研究・観測する装置を自分たちでつくり、テストしてから観測を始めるというエピソードが印象に残った。

4. 今後参加する生徒に向けたアドバイス

東京大学理学部の研究室では実際にどのようなことが行われているのか、宇宙の成り立ちについて素粒子の観点から考えてみたい人におすすめです。